

ウエルハーネスだより

214号

理事長からのことば



気温が20度を越えたと思ったら、冬に戻ったりと気候が安定しません。桜の開花も思ったより遅そうです。三寒四温が極端になっているのかなという気がします。

さて、4月1日から介護報酬の改定にともなう利用料金の変更がございます。本来ならば、3月中に皆様に変更契約書と新料金表をご覧いただき、変更契約を結ばなくてはなりません。しかしながら厚生労働省から確定的な通知がなかなか出ないため、新料金が確定できていません。3月中に皆様にお届けすることは難しいかと思えます。誠に申し訳ございませんが、4月にずれ込むと思えます。どうかお許してください。

最近、施設での高齢者虐待の話をよく聞くようになりました。その原因として、職場環境からストレスや技量不足のためご利用者への対応ができない等が良く言われていますが、そもそも介護職には向かない人が職に就いているのではと思う時があります。そんな時に、「生活リハビリ講座」等で介護業界では有名な三好春樹さん（たまにNHKの介護関連の番組にでています）のフェイスブックへのある介護職員の投稿をみました。

介護ハタチに相成りました。（また長いです）

高卒で介護福祉士の資格を取ったけれど、保育士の資格を取ってから介護の世界に入ったわけです。ということは関西に来てから24年です。アレー早い……いろんな経験や勉強をさせてもらって、傾聴とか寄り添うとかいろいろ言うけれど、やっぱり関係性なんですよ。

職場で最高齢104歳のあさば様は「早く死にたい。お迎え来ない。」と口癖のように言うけれど朝一番のおしっここの時は「パット赤くない？」血尿を気にする。

「赤くないよ。大丈夫よ」と答えると「あー良かった。」と矛盾している。

「まだまだお迎えまだやねー」と答えるとフフフと笑う。

「死にたい。みんなあの世に行って私だけが取り残された」といつものルーティ

上尾市向山1-14-7
社会福祉法人 竹柿会
TEL：048-782-0575
FAX：048-782-0590
令和6年3月25日発行

ン

「なんでそんなに逝きたいの？」と聞くと「もうここにいってもつらいだけ。生きてるのが苦しい」という。

「ほんま??あの世の方がもっと苦しいかも分からんで～」と言うと「ほな、生きて戻ってくるわー」

「いやいや、それお化けやん。怖いわー化けて戻ってくるの？」と言うとフフフと笑う。

必ずしも傾聴や共感・反復が正しいとは言い切らない世界。教科書ならそう教えられるけど。結局のところ関係性なんよいつも思う。できてなければこんな会話できない。

あさば様は今年になりインフルもノロも生還している。すでにお化け。元気すぎて困る。

介護をしているのだけど、介護がしたいんじゃないで ば様やじい様と共に遊び遊ばれ楽しく暮らしたいだけ。それがたまたま介護という言葉にあてはめられているだけな気がする。写真は若かりし頃。マジ若い。ピンク着てるし（笑）こうやってば様じい様と踊っていたいよね。うんうん。まだブレてない。

なんかいい話です。こんな人に介護やってほしいですよ。

2～3月の行事



特養では、お誕生日会やホワイトデーのレクリエーションを行いました。

デイサービスでは、お誕生日会やネームプレート制作のレクリエーション、ボランティア様によるギターや尺八、オカリナの演奏会がありました。

3～4月の予定



4月1日に開設記念日の行事食として

桜ちらし・すまし汁・春野菜のかき揚げ・お刺身・筑前煮・菜の花の胡麻和え・いちごムース

を召し上がっていただく予定です。

デイサービスでは、お誕生日会や輪投げ大会、カレンダー制作等のレクリエーションを予定しております。

特養では、お誕生日会のレクリエーション等を企画しております。

デイ：ネームプレート制作



特養：お誕生日会



デイ：ハンドマッサージ



デイ：お誕生日会



デイ：マリンバ演奏会



お雛様

